

Banco Sumitomo Mitsui Brasileiro S.A. DAILY MARKET REPORT

BANCO SUMITOMO MITSUI
BRASILEIRO S.A.

Treasury Department

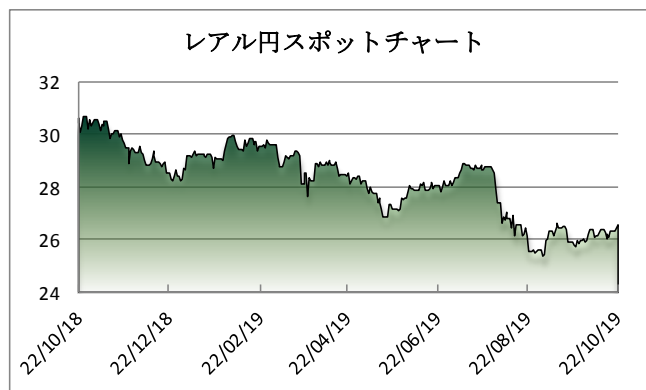
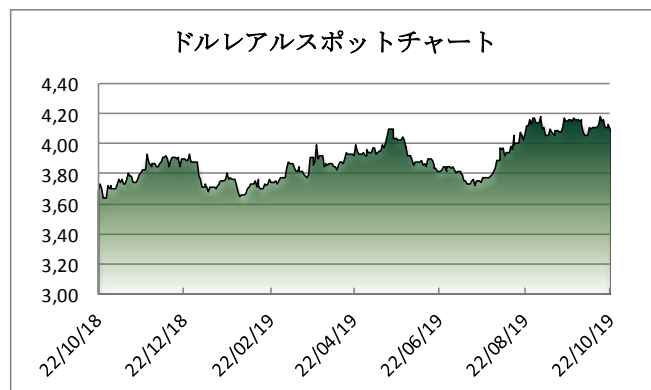
マーケットサマリー

昨日は、米国株式市場が英国のEU離脱問題で下落したが、ボベスパ指数は年金改革法案の承認期待から107,000ポイントを超えて最高値を更新した。昨日発表された10月のIPCA-15は、前月比+0.09%（市場予想+0.03%）、前年比+2.72%（市場予想+2.67%）と市場予想を上回り、茲許投資家の米ドル需要減少もあって、為替は一時4.06台前半までレアル高が進行した。そして昨夜、年金改革法案が上院で承認となった（賛成60票、反対19票、必要賛成票49票）。最低年金受給年齢の引き上げ等によって、10年間で約8,000億レアルの公的債務の削減効果（改革無し対比、約25%の赤字削減）を見込んでおり、来週に年金改革後の経済パッケージの発表がある予定だ。英国では、EU離脱計画を迅速に実現させるために必要な「離脱協定案」を審議する日程の決議が下院で行われ、賛成308票、反対322票の反対多数で否決となり、離脱を巡る不透明感が広がった。残り9日間での離脱は暗礁に乗り上げ、政府は短期の離脱延期も排除しない考えを示している。ブルームバーグが実施したエコノミスト宛調査では、来年のブラジルのGDPは3月調査の+2.8%から+2.0%に低下したが、一部のアナリストは市場の影響を過小評価している可能性を示唆しているのもあり、先行き予想は全体的に疎らとなっている。緩やかな金融緩和に伴う個人向け貸付の増加や、各種改革の進展による財政の不確実性リスクの軽減により、今後成長が加速する可能性はあるものの、依然経済指標は回復の鈍化を示しており、引き続き経済データを検証する時間帯は続きそうだ。

マーケットデータ

Indicator		Unit	10月21日	10月22日	前日比	1ヶ月前比	(年初来) 高値	(年初来) 安値
レアル	対ドル	BRL	4,1296	4,0830	-1,13%	-1,54%	3,6374	4,1945
	対円	JPY	26,30	26,56	0,99%	2,41%	30,08	25,22
	対ユーロ	BRL	4,6042	4,5440	-1,31%	-0,56%	4,1646	4,6539
円	対ドル	JPY	108,62	108,49	-0,12%	0,86%	104,46	112,40
	対ユーロ	JPY	121,11	120,69	-0,35%	1,82%	115,87	127,50
Bovespa（ブラジル株価指数）		Index	106.022	107.381	1,28%	2,45%	107.421	87.536
CDS Brazil 5yrs		bps	129,30	127,25	-1,59%	-2,54%	209,52	117,88
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	6,52	6,61	1,38%	-6,27%	9,34	6,52
DI Future Jan20（金利先物）		%	4,83	4,85	0,35%	-5,03%	6,69	4,80
3 Months US Dollar Libor		%	1,93400	1,93600	0,10%	-9,31%	2,8039	1,9340
CRB Index（国際商品指数）		Index	174,74	175,51	0,44%	-1,03%	189,68	167,38

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。



<オンブスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。